

緊急通知！ 歩行者・自転車利用者の交通死亡事故多発

宮城県警察によりますと、死亡事故が1月中に8件、2月中に4件発生し、3月3日現在12件12人となっていますが、半数の6件が歩行者・自転車利用者の事故という大変残念な状況にあります。このたび県警交通部から、交通事故防止関係団体に対し交通事故防止緊急要請が行われましたので、このような情勢を従業員の皆様に周知してください。

【交通事故情勢】

1 歩行者・自転車利用者の交通死亡事故発生状況

- ① 1月12日(日)午後5時25分頃、石巻市の国道交差点で普通乗用車(60歳代・男性)が歩行者(70歳代・男性)と衝突したものの。
- ② 1月14日(火)午前9時30分頃、大崎市の国道上で普通乗用車(60歳代・男性)が歩行者(70歳代・女性)と衝突したものの。
- ③ 1月20日(月)午前6時20分頃、大崎市の県道上で準中型貨物車(50歳代・男性)が歩行者(90歳代・男性)と衝突したものの。
- ④ 1月20日(月)午後7時25分頃、仙台市太白区の国道上で普通乗用車(30歳代・男性)が自転車(70歳代・男性)と衝突したものの。
- ⑤ 2月8日(土)午前4時45分頃、岩沼市の国道上で軽乗用車(60歳代・男性)が歩行者(50歳代・男性)と衝突したものの。
- ⑥ 2月29日(土)午後9時50分頃、名取市の国道上で軽乗用車(40歳代・男性)が歩行者(60歳代・男性)と衝突したものの。

2 事故の特徴

- ① 被害者6人中、4人が65歳以上の高齢者
- ② 6件全てが国道及び県道上で発生している
- ③ 6件中5件が夜間の時間帯に発生している
- ④ 6件中1件は横断歩道上で発生、5件は横断歩道以外の道路で発生している

【安全運転管理のポイント】

- 歩行者(特に高齢者)は乱横断するものとの認識をもつこと
- 車道は車の聖域ではないこと、横断歩道は歩行者の聖域であること認識すること
- 「横断歩道は歩行者優先」のマナー運動に参加すること
- 夜間は視界が狭く注意力が散漫になることを認識すること
- 交替制勤務の行き帰りには特に注意を要すること
- 徒歩通勤や自転車通勤者は反射材やライトを身につけること

歩行者・自転車利用者 の交通死亡事故多発!!

無理な道路横断、大変危険です!

本年に入り、歩行者・自転車 対 四輪車の
交通死亡事故が**6件**発生! (3/3現在)

【特徴】

- 被害者6人中4人が高齢者(65歳以上)
- 6件全て国道等幹線道路で発生!
- 6件中5件が夜間の時間帯に発生!



無理な道路横断は**絶対に**やめましょう!!
命に関わる重大事故につながります。

宮城県警察

※このチラシは、当協会の HP「[会員専用ページ](#)」からダウンロードしてご使用ください。